

いつか動物園で会いました 今日、薬局で会いました



純粋な疑問。店主はなぜ、薬局の看板にゴリラを採用したのだろうか。店主がゴリラ好きなのかでも「好きな動物は？」「ゴリラです」なんて話あんまり聞かないと思うのだが

それは今月号の特集内容のせいだった。次々と上がってくる写真を一度でも見ようもなら、思考回路は「肉=美味しそう=食べたい」のエンドレス・スパイラル。そこから抜け出すべく焼き肉ゴハンを実施したはいいが、思いあまってマイ胃腸の消化許容範囲を大幅にオーバー。胃薬を買って走った翌日、おいらを出迎えたのは…ゴリラ。しかもそこから抜けださんばかりのリアル・ゴリラ。その上もしやご機嫌ナナメ風!?で、思わず一礼してからそろ〜り入店した次第。

■三条会商店街にて



今月のオレが甘かった

ついに、京都にも開店 東京からの趣都奪還に着手?



噂には聞いておりました。「いらっしやいませ」でなく「お帰りなさいませ」、「お客様」でなく「ご主人さま」と言われるとか。でもね、「サー! イエッサー!」って、敬礼つきで言われるなんて聞いてなかったの。震える手でメニューを開いて「すみません…」と店員さんと呼んでも「サー! イエッサー!」「コーヒーを…」と言っても「サー! イエッサー!」。帰りはもちろん「いってらっしゃいませ!」。自分の中に潜むご主人さま細胞が、ふつふつと刺激されるのを感じるのだった。

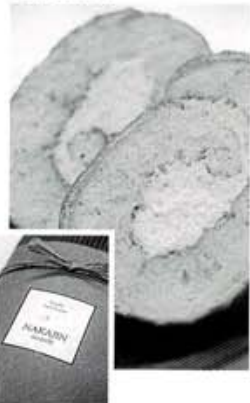
一般的なメイド喫茶のサービスは、女のゴとの写真撮影や交換日記など様々だが、同店のスタッフはあくまでウェイトレスのスタンス。が、注文の際「もえもえちゃん」と名前を呼べば、もちろん笑顔で例のひとつと

■Cafe de Joule カフェドジュール
京都市下京区寺町通綾小路下ル中町569
☎075-353-4441 ●12:00~21:00/無休

I am a みやげマニア!!

100年後にも残したい 京都おみやげファイル

1日限定25本、1本2800円。蕎麦粉だけでなく「山田農園」の有精卵「牧成舎」の牛乳など、作り手の解る素材を使用。甘さは控えめの上りり感特徴的



蕎麦を前菜から始まるコース仕立てで供することと知られる「虚無蕎麦なかじん」。その自慢の石臼挽き自家製粉の蕎麦粉でロールケーキを食べたい、という想いから生まれたのが「なかじんロール」。元々はコースのフィナーレを飾るデザートのひとつだったのが、更なる改良を重ねてこの度スイーツスタッフが独立。自宅にないをさらにしてお目にかかれることになった。蕎麦粉100%使用(ー)というケーキ界の甘い異端児、さあスイーツマニアのみなさん、取り寄せてみては?

■京都東山ナカジンスイーツ
☎075-525-0266
http://www.nakajinnet/cake
※ロールケーキはインターネット限定販売

ナカジンスイーツの「なかじんロール」

すごい蕎麦粉があつたから、
すごいケーキができました

神さま、どうか教えてください 天変地異の前触れですか?

自然界の神々は、時折、イタズラをなされる。なぜにナマコを食べ物としてこの世に運わしたのか、あれはどう見ても口に入れるべき姿ではない。いかなる思惑があつてナマケモノをナマケモノにしたのか、本人たちは嬉々とした動物になりたかったのかもしれない。そして、どうして今、ここ京都に巨大フラミンゴを創造したのか。きっぱりと両足使用。もう人知の及ばぬ神のイタズラとしか思えないすよ…。いや、強度の問題か?



全長約10メートル(推定)。しかもフラミンゴって片足で立つんじゃないかってっけ?こどもきっぱりと両足で立たれると、動物園でみた思い出の中のフラミンゴたちも、二足歩行していたような気がしてくる

■左京区某所にて

『復讐者に捧げを』 2002・韓国・パク・チサコ



映林的 映画三昧

『大統領の理髪師』 2004・韓国・朴・チサコ
ソン・ガンホ、マン・ソリ、イ・ジェウン

ハヤシチサコ・無類の映画好きのイラストレーターにしてグラフィックデザイナー。「Club Fame」時代には、彼女のデザインが表紙を飾ったこともあり、編集部からの熱望により本誌への登場と相成った。